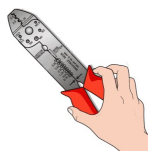


(一社) 和歌山県作業療法士会
(一社) 日本作業療法士協会
生活行為工夫情報モデル事業

令和2年度 生活行為工夫情報モデル事業 研修会 「電子工作に挑戦してみよう！」

Make: Electronic work In Wakayama



make



make

参加費無料

先着7名

申込メ切 3月7日

【内容】

障害児者にとってICT機器は生活を広げる重要な道具の1つです。例えば、スマートスピーカーで家電コントロールをしたり、スイッチ一つでタブレットやパソコンを操作したりすることができます。しかし、その道具を使用するには、対象児者の心身の状況と環境と取り組みたい活動に合わせた形で適合する必要があります。

今回の研修会では、ICT支援の重要な部分のスイッチに関して、スイッチの作製と電池で動くおもちゃなどを動かすことができるBDアダプターの作製をしてもらいます。材料、工具はこちらで発送いたします。オンラインではありますが、作製する体験には良いかと思えます。

また、ICTを活用した事例も紹介しますので、是非、ご参加ください。

研修内容

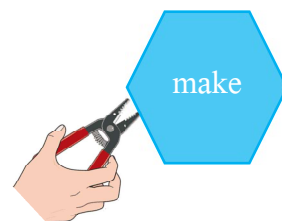
日時:2021年 3月13日 (土) 9:30~11:30

場所:WEB開催 (zoom)

対象:和歌山県作業療法士会 会員

講師:小林 大作 OTR

(紀州リハビリケア訪問看護ステーション)



make

【申し込み方法・問い合わせ先】

以下のURLもしくは、QRコードから参加申し込みをお願いいたします。
申し込み時のメールアドレスは、Zoomの参加URLなどを送信いたしますので、PCメールを受信できるアドレスで登録をお願いいたします。
申し込みURL:<https://forms.gle/Zy64eAFGpdmDPkzz8>
問い合わせ先:hukushiyougu.wakayama.ot@gmail.com

参加申込

